

## 「入学目前の子どもと保護者に向けての取組」

新宿区では、昨年度区内の1校をモデルケースとし、小学校入学前の新1年生学校説明会の機会を活用して、小学校に入学してくる子どもとその保護者に向けて、「入学前プログラム」を実施したところ、大きな成果があげられました。そこで、今年度はさらに取組を広げていくことになりました。それでは、昨年度実施されたプログラムを御紹介します。

### 入学前プログラム 「ともだち たくさん つくろうよ」

四谷第六小学校に入学する直前の子どもと保護者を対象に、遊びを通した自然な仲間づくりをするとともに、入学に向けた親の不安や質問にも答えていくプログラムです。

#### ■会場

新宿区立四谷第六小学校・幼稚園  
(オープンルームなど)

#### ■日程及び内容

平成18年2月6日(月)の新1年生学校説明会に  
引き続き4回実施

2月12日(日) 親子で遊ぼう！  
親も子どもともだちつくろう

26日(日) 英語で遊ぼう  
REDやGREENはどこにある？

3月5日(日) 英語で遊ぼう  
心を開いてグループワーク

12日(日) ハートフルコーチと親子で  
楽しいときを創りましょう

\* いずれも午前10時から2時間程度

この取組について、担当の榎本さん(新宿区教育委員会生涯学習振興課 地域教育係長)にお話を伺いました。

#### ▶できるだけ多くの保護者に参加していただくために

保護者の方の関心が高く、参加者も多い小学校の新1年生保護者会の場を活用し、できるだけ多くの保護者に紹介しました。また、NHKで活躍されている体操のおねえさんや、子育てをサポートするコーチとして広く活躍されている専門家の方を講師としてお招きするとともに、何度も打合せを重ねて、子どもも保護者も参加したくなる

ように内容を工夫しました。実際、当日は子どもに腕を引っ張られて何度も参加した保護者の方も数多く見られました。



#### ▶保護者の不安や疑問を ともに考える

小学校入学をひかえ、どの保護者も期待感と同時に、不安な気持ちにもなるのではないかと思います。そこで、子どもが楽しく遊んでいる一方保護者どうして集まり、講師を交えて抱えている不安や疑問を出し合い、みんなで話し合っ解決していきます。また、この時期の子どもへの接し方などについて具体的なアドバイスもあり、プログラムの中でそれを実践する場もあります。こうして保護者に働きかけることで、小学校生活へ向けての不安を取り除いていきます。講師からの「ヘルプからサポートへ、まず親が変わりましょう」というアドバイスに大きくうなずいていました。

#### ▶子ども、保護者のコミュニケーションの場に

4回のプログラムを通して、子どもは小学校入学を楽しみにするようになり、仲間作りもできます。また保護者の間では、様々なことを話していく中で連帯感が生まれてきます。

保護者の多くから「親としての役割を改めて考えるいい機会になった。」という喜びの感想が寄せられました。さらに今年度は早速、入学式から保護者同士が積極的にコミュニケーションを取り合ったり、準備や片付け等の手伝いに率先して参加したり、さらに子どもたちも落ち着いた態度で式を終えるなど、成果が目に見える形となって現れました。



この成果を受け、今年度は区と東京都教育委員会が連携し、生活習慣確立プロジェクトの一環として、さらに入学前までに子どもに身に付けさせておきたい、基本的な生活習慣(自分のことは自分で・精神的な自立を促す等)の確立へ向けての取組を推進していきます。

今年度は新たに8つの小学校でさらに就学時検診も活用し同様の取組を進めていきます。具体的には就学時健診の場を活用して6校、新1年生学校説明会の場を活用して3校実施の予定です。

昨年度実施した四谷第六小では、先生方からも1年生が落ち着いて学校生活に取り組んでいて、とてもよかったという声が聞かれています。今年度は学校側から実施して欲しいと申し出たところもありました。新宿区では、将来的には全校での実施を予定しています。

